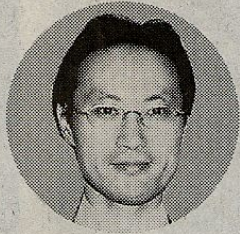


潮流



「NPO (Non Profit Organization)」は、ボランティア活動などの社会貢献活動を行い、営利ではなくその団体の使命・目的のため、自発的な社会的活動を継続して行う団体の総称で、「民間非営利組織」と訳されます。このうち「NPO 法人」とは、特定非営利活動促進法 (NPO法) に基づき、法人格 (個人

理事長 倉取 隆
副会長 鳥取 隆
未来社会 鳥取 隆
NPO 法人 鳥取 隆

松田 隆

以外で権利や義務の主体となり得るもの)を取得した「特定非営利活動法人」の一般的な総称です。NPO 未来の活動は二〇〇一年の「くらしよ未来ウオーク」から始まり、二〇〇四年一月に法人認証を受けました。もともとPTA会長の集まりの

会いや思い出を生んだ。友人にも楽しんでもらいたいと誘い、ウオークの輪が広がって、倉吉の発展を願う多くの団体・企業の方々が熱く『未来』を語った」と岸田寛昭理事長は書いています。一人のやりたいという思いに共感した仲間が助

ページによれば、昨年十二月三十一日現在の全国のNPO 認証数は三万六千三百件です。鳥取県は百六十七件と全国で最も少ないのですが、人口が全国で最も少ないことと合わせ、みんなが肩を寄せ合い、助け合って団

イブなイメージがあるのかもしれない。私が小児科医になって間もないころに聴いた「子どもは未来である」という小林登東大名督教授の言葉が、今でも鮮明に思い出され、私の座右の銘になっています。NPOの活動は県内でも活発に行われ、地域社会のさまざまな分野(福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など)での活動や行政との協働・連携などを通じて地域の活性化に大きな役割を果たしています。社

域と子どもの未来を創造する」という理念のもと、創立五周年を迎えるにあたり、平井伸治鳥取県知事をお招きして二月十四日午後五時半から、倉吉市上井町一丁目の新日本海新聞社中部本社ホールで、今後のNPO活動のあり方や地域の活性化とかかわりについての講演会を開きます。その後、倉吉シティホテルでNPO 同士の情報交換とネットワークの拡大を目的とした交流会を企画しました。

NPOの未来

話の中から、「何かやらいや」という盛り上がり、一人ではできないことが始まり、いろいろな出が広がっていきま

け合い、知恵を出し合う。ポジティブなイメージでとらえることができませ、それがボランティア活動参加率日本一という結果をもたらしているの

せ、達成感、感動がNPOの源です。もっと言えば、人としてのやる気・元気の源ではないかと思

います。内閣府のNPOホームという言葉の持つポジ

ティブなイメージがあるのかもしれない。私が小児科医になって間もないころに聴いた「子どもは未来である」という小林登東大名督教授の言葉が、今でも鮮明に思い出され、私の座右の銘になっています。NPOの活動は県内でも活発に行われ、地域社会のさまざまな分野(福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など)での活動や行政との協働・連携などを通じて地域の活性化に大きな役割を果たしています。社

会が多様化したニーズに

応え、安心で活力ある地域社会を創っていく上

で、今後ますます重要に

なっていくものと思われ

ます。

NPO 法人未来は「地

(倉吉市)